

検討会の目的等

1 テーマ

「大規模自然災害に伴う浸水区域における救助技術の高度化」

2 目的

近年、気象変動等の影響により、各地で豪雨災害が頻発している。多くの都市が平野部に位置する我が国では、局所的な豪雨等により多くの浸水被害が発生し、また、都市部では地下鉄や地下街などの地下空間への浸水被害も懸念される中、浸水区域における災害は大規模・多様化することが予測される。

浸水区域での救助活動は、陸上での活動に比べ、二次災害の危険性が高く、劣悪な環境での活動となる上、特殊な救助手法が求められる。

このため、各消防本部の対応状況等について現状分析を行う。また、これまでの実災害において培った経験や教訓を踏まえ、安全かつ迅速な救助活動を実施するための活動要領等について検討を行う。

3 主な検討事項

- (1) 浸水区域における救助活動要領
- (2) 安全管理要領
- (3) 先進的・効果的な資機材の導入
- (4) 訓練方法・研修機関等の揭示

4 検討方法

浸水区域における救助活動体制、装備、訓練状況等の実態調査結果及び災害事例等を踏まえ、安全かつ迅速な救助活動要領を検討する。

5 検討スケジュール（予定）

回数	開催日	主な議題
第1回	平成29年8月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 検討会の目的等 ・ 消防本部における水難救助災害の対応状況 ・ 主な検討事項
第2回	平成29年10月下旬	<ul style="list-style-type: none"> ・ 抽出された課題への対応方針の検討 ・ 効果的な資機材及び安全管理要領の検討 ・ 国外の文献調査報告
第3回	平成29年12月上旬	<ul style="list-style-type: none"> ・ 検討会報告書骨子（案）
第4回	平成30年 2月中旬	<ul style="list-style-type: none"> ・ 検討会報告書（案）